

## 現状の課題

重症系病床の不足による重症患者の管理体制  
関連診療科の分散による連携が回りにくい構造  
1看護単位の病床規模及びケアの質・効率性への課題  
施設の老朽化・狭隘化  
臨床研究及び臨床応用へ展開するための基盤不足  
情報の集積・再配分に係る機能の脆弱  
臨床研究推進体制の分散  
「グローバルスタンダード」に対応するための基盤不足  
-病床における臨床教育スペースの不足  
-シミュレーション施設・自主的ラーニングスペース  
の不足

## 【～H27】 I期病棟整備まで

- 生活習慣病系診療科集約による機能向上
- ヘリポート整備により重症疾患患者受入れに対応
- 療養環境・作業効率に配慮した病棟整備
- CCU・SCUの充実による高度医療体制強化
- 集学的がん診療体制の構築
- 療養環境・作業効率に配慮した病棟整備

- 医療情報企画部の移転・拡充
- 臨床研究中核病院への指定と臨床研究総合センターの発足
- iPS細胞臨床開発部の設置
- 先端医療機器開発・臨床研究センターの設立
- 探検医療センターの設置による研究推進体制の確立

- 医療情報企画部の移転・拡充
- I期病棟関連診療科に係る臨床教育スペースの確保
- 探検医療関連診療科に係る臨床教育スペースの確保

## 【～H32】 II期病棟整備 北病棟改修 中央診療棟等改修

- ICUの拡充と、救急及び手術室の充実による高度急性期医療の充実  
-集中治療管理体制の改善  
-ヘリポートを活用した救急医療の強化  
-手術室の効率的な運用

- 周産期センター・小児医療センター整備による高度医療体制整備・業務効率化

- 精神科機能集約による連携機能向上・効率化

- RI治療センター・高精度放射線治療センター整備によるがん治療機能の向上

- 療養環境・作業効率に配慮した病棟整備

- 病院近接地への臨床研究スペースの拡充と整備

- センター化による診療機能の向上及び症例確保による先進医療の開発を促進

- 臨床治験病棟の整備

- 情報基盤の更なる充実と強化により、疫学的研究を促進

- 医学教育センター(シミュレーション・ラーニング環境)の整備により、診療実践型教育の実現と自主的学習のための環境を確保

- 臨床に近い場を活動の拠点するための作業・臨床研究スペースを確保

- センター化による診療機能の向上及び症例確保による教育効果の向上と、教育現場へのチーム医療の取り入れを促進

- 情報基盤の更なる充実と強化により、情報技術を活用したサポート体制を支援

## 高度急性期医療と高度先進医療を 効率的に実践できる環境づくり

- ▼ 京大病院らしい創期医療体制の確立
- ▼ 専門性が高い医療の機動的な提供
- ▼ 「5疾病事業」での京大病院の役割を發揮
- ▼ 安全・効率的に業務提供できる環境づくり

## 未来につながる新規医療開発を 促進する環境づくり

- ▼ 国際基準による新規医療の開拓
- ▼ 研究を臨床に実用させるための体制づくり
- ▼ 症例の確保による先進医療開発の促進
- ▼ 日本初のイノベーションの発信

## 日本・世界で中核となる 医療人を育成する環境づくり

- ▼ 診療実践型教育の実現
- ▼ 自主的学習の推進による教育効果の向上
- ▼ より多くの症例に触れることができる環境整備
- ▼ 情報技術の有効活用によるサポート体制の確立